

評価の観点と評価規準例 6年

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
算数のとびら	●算数の学習の進め方	A	形の特徴や面積の求め方を深く理解し、手際よく面積を求めたり、比べたりすることができる。	形の特徴に目をつけて面積の比べ方を考えたり、ことばや図などを用いてわかりやすく順序立てて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかしてよりよく学ぼうとしている。
		B	形の特徴や面積の求め方を理解し、面積を求めたり、比べたりすることができる。	形の特徴に目をつけて面積の比べ方を考えたり、ことばや図などを用いて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかそうとしている。
1 対称な図形	①線対称	A	線対称な図形の意味や性質を深く理解し、手際よく対応をとらえたり作図したりすることができる。	線対称な図形の意味や性質を使って、線対称な図形のかき方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	線対称な図形の考察に進んで取り組み、対応する点や線に着目することのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	線対称な図形の意味や性質を理解し、対応をとらえたり作図したりすることができる。	線対称な図形の意味や性質を使って、線対称な図形のかき方を考えたり説明したりしている。	線対称な図形の考察に進んで取り組み、対応する点や線に着目することのよさに気づいている。
	②点対称	A	点対称な図形の意味や性質を深く理解し、手際よく対応をとらえたり作図したりすることができる。	点対称な図形の意味や性質を使って、点対称な図形のかき方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	点対称な図形の考察に進んで取り組み、対応する点や線に着目することのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	点対称な図形の意味や性質を理解し、対応をとらえたり作図したりすることができる。	点対称な図形の意味や性質を使って、点対称な図形のかき方を考えたり説明したりしている。	点対称な図形の考察に進んで取り組み、対応する点や線に着目することのよさに気づいている。
	③多角形と対称	A	正多角形や円の対称性を深く理解し、手際よく、正多角形や円の対称性を調べることができる。	正多角形や円を対称性の観点から考察し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	正多角形や円の対称の考察に進んで取り組み、対称性に着目することのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	正多角形や円の対称性を理解し、正多角形や円の対称性を調べることができる。	正多角形や円を対称性の観点から考察したり、説明したりしている。	正多角形や円の対称の考察に進んで取り組み、対称性に着目することのよさに気づいている。
2 文字と式	①文字を使った式	A	文字を使って数量やその関係を式に表すことについて深く理解し、手際よく式に表したり、 x や y の値を求めたりすることができる。	既習の○や△を使った式をもとに x や y を使って式に表す方法や x 、 y の値の求め方を考えたり、そのよさや特徴に触れながら説明している。	文字を使うことに進んで取り組み、数量やその関係を x や y を用いて式に表すことのよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	文字を使って数量やその関係を式に表すことについて理解し、式に表したり、 x や y の値を求めたりすることができる。	既習の○や△を使った式をもとに x や y を使って式に表す方法や x 、 y の値の求め方を考えたり、説明したりしている。	文字を使うことに進んで取り組み、数量やその関係を x や y を用いて式に表すことのよさに気づいている。
	②式のみ方	A	文字を使った式の意味を深く理解し、具体的に即して手際よく式をよむことができる。	文字を使って表された式の意味を、具体的な場面や図と対応させて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	文字を使った式のみ方に進んで取り組み、 x や a を用いた式から考え方をよみとることのよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	文字を使った式の意味を理解し、具体的に即して式をよむことができる。	文字を使って表された式の意味を、具体的な場面や図と対応させて考えたり、説明したりしている。	文字を使った式のみ方に進んで取り組み、 x や a を用いた式から考え方をよみとることのよさに気づいている。
3 分数×整数、分数÷整数	A	A	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕組みを深く理解し、手際よく計算することができる。	分数の意味をもとに、分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕組みを理解し、計算することができる。	分数の意味をもとに、分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算の仕方を考えたり説明したりしている。	分数に整数をかけたり、整数でわったりする計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
4 分数×分数	①分数をかける計算	A	分数をかける意味や計算の仕方について深く理解し、手際よく計算することができる。	図から見通しを立てたり、乗法の性質をもとにしたりして、分数をかける計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数をかける計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	分数をかける意味や計算の仕方について理解し、計算することができる。	図から見通しを立てたり、乗法の性質をもとにしたりして、分数をかける計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	分数をかける計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
4 分数×分数	②分数のかけ算を使つて	A 分数のときにも面積や体積の公式が使えることや計算法則が成り立つことを深く理解し、手際よく面積や体積を求めたり、計算を工夫したりすることができる。また、逆数の意味を理解し、求めることができる。	小数のときにも面積や体積の公式が使えることや計算法則が成り立つことを、筋道立てて確かめたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。また、積が1になる数の組を考え、逆数のつくり方を説明している。	分数のかけ算の適用に進んで取り組み、分数のときにも整数のときと同じ公式や計算法則が使えるよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B 分数のときにも面積や体積の公式が使えることや計算法則が成り立つことを理解し、面積や体積を求めたり、計算を工夫したりすることができる。また、逆数の意味を理解し、求めることができる。	小数のときにも面積や体積の公式が使えることや計算法則が成り立つことを、確かめたり、説明したりしている。また、積が1になる数の組を考え、逆数のつくり方を説明している。	分数のかけ算の適用に進んで取り組み、分数のときにも整数のときと同じ公式や計算法則が使えるよさに気づいている。
5 分数÷分数	①分数でわる計算	A 分数でわる意味や計算の仕方について深く理解し、手際よく計算することができる。	図から見通しを立てたり、除法の性質をもとにしたりして、分数でわる計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数でわる計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B 分数でわる意味や計算の仕方について理解し、計算することができる。	図から見通しを立てたり、除法の性質をもとにしたりして、分数でわる計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	分数でわる計算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	②割合を表す分数	A 割合の意味について深く理解し、割合が分数で表される場合について手際よく割合や数量を求めることができる。	割合や数量の求め方を、図や式を用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	数量の関係を分数倍で表して解決することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 割合の意味について理解し、割合が分数で表される場合について割合や数量を求めることができる。	割合や数量の求め方を、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	数量の関係を分数倍で表して解決することのよさに気づいている。
6 場合を順序よく整理して	①場合の数の調べ方	A 落ちや重なりなく調べる方法を深く理解し、手際よく図や表にかいて起こり得る場合を調べることができる。	落ちや重なりがないように起こり得る場合を図や表に整理する方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	場合の数の学習に進んで取り組み落ちや重なりがないように順序よく整理することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 落ちや重なりなく調べる方法を理解し、図や表にかいて起こり得る場合を調べることができる。	落ちや重なりがないように起こり得る場合を図や表に整理する方法を考えたり、説明したりしている。	場合の数の学習に進んで取り組み落ちや重なりがないように順序よく整理することのよさに気づいている。
	②いろいろな条件を考えて	A 起こり得る場合を分類・整理する方法を深く理解し、図などを使って条件や目的にあうものを手際よく見つけることができる。	起こり得るすべての場合を図などを使って分類・整理し、条件や目的にあうものがどれかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	落ちや重なりがないように順序よく整理することで、条件や目的にあうものを見つけられるよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B 起こり得る場合を分類・整理する方法を理解し、図などを使って条件や目的にあうものを見つけることができる。	起こり得るすべての場合を図などを使って分類・整理し、条件や目的にあうものがどれかを考えたり、説明したりしている。	落ちや重なりがないように順序よく整理することで、条件や目的にあうものを見つけられるよさに気づいている。
●どんな計算になるのかな	A 分数のかけ算やわり算の理解を深め、手際よく演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考え、その根拠を図、式、ことばを関連づけて説明している。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B 分数のかけ算やわり算の理解を深め、演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考えたり、説明したりしている。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づいている。	
●算数の自由研究	A 算数の自由研究の仕方を理解し、自ら課題やテーマを設定して組んだり、レポートにまとめたりすることができる。	テーマや課題に沿って、計画を立てたり、調べる方法を工夫したり、そのよさや特徴に触れながらレポートにまとめたりしている。	「もようづくり」をきっかけにして、探究活動の楽しさやよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B 算数の自由研究の仕方を知り、取り組むことができる。	テーマや課題に沿って、計画を立てたり、調べたりしている。	「もようづくり」をきっかけにして、探究活動の楽しさやよさに気づいている。	
7 円の面積	A 円の面積の求め方を深く理解し、公式を使って手際よく円の面積や円弧を含む図形の面積を求めることができる。	面積の求められる図形に帰着させて円の面積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明したり、公式を見いだしたりしている。	円の面積に進んで取り組み、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づき、学習に生かそうとしている。	
		B 円の面積の求め方を理解し、公式を使って円の面積や円弧を含む図形の面積を求めることができる。	面積の求められる図形に帰着させて円の面積の求め方を考えたり、公式を見いだしたりしている。	円の面積に進んで取り組み、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づいている。

単元	小 単 元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
8 立体の体積		A	角柱や円柱の体積の求め方を深く理解し、公式を使って手際よく柱体の体積を求めることができる。	既習の体積の求め方をもとに角柱や円柱の体積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明したり、公式を見いだしたりしている。	角柱や円柱の求積に進んで関わり、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づき、学習に生かそうとしている。
		B	角柱や円柱の体積の求め方を理解し、公式を使って柱体の体積を求めることができる。	既習の体積の求め方をもとに角柱や円柱の体積の求め方を考えたり、公式を見いだしたりしている。	角柱や円柱の求積に進んで関わり、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づいている。
9 データの整理と活用	① データの整理	A	ドットプロットや代表値の意味を深く理解し、手際よくデータを整理したり、代表値を求めたりすることができる。	ドットプロットや代表値を使ってデータの散らばりの様子をとらえ、どんな特徴があるかを考えたり、説明したりしている。	データの整理に進んで取り組み、ドットプロットや代表値を使って考察することのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	ドットプロットや代表値の意味を深く理解し、データを整理したり、代表値を求めたりすることができる。	ドットプロットや代表値を使ってデータの散らばりの様子をとらえたり、どんな特徴があるかを考えたりしている。	データの整理に進んで取り組み、ドットプロットや代表値を使って考察することのよさに気づいている。
	② ちらばりのようすを表す表・グラフ	A	データの散らばりを度数分布表やヒストグラムに整理する方法を深く理解し、手際よく整理することができる。	度数分布表やヒストグラムを使ってデータの特徴をとらえ、どういう結論になるかを多面的に考えたり、説明したりしている。	データの考察に進んで取り組み、結果を多面的にとらえて結論を導くことのたいせつさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	データの散らばりを度数分布表やヒストグラムに整理する仕方を理解し、整理することができる。	度数分布表やヒストグラムを使ってデータの特徴をとらえたり、どういう結論になるかを考えたりしている。	データの考察に進んで取り組み、結果を多面的にとらえて結論を導くことのたいせつさに気づいている。
見方・考え方を深めよう(1)	●子ども会の準備	A	起こり得る場合を順序よく表に整理し、ちょうどよい場合を手際よく見つけることができる。	目的や条件にあう場合が複数あることに気づき、ちょうどよい場合のみつけ方を考え、表を使って順序よく調べたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	表を使った問題解決に進んで取り組み、順序よく表に整理して考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	起こり得る場合を順序よく表に整理し、ちょうどよい場合を手際よく見つけることができる。	目的や条件にあう場合が複数あることに気づき、ちょうどよい場合のみつけ方を考えたり、表を使って順序よく調べたりしている。	表を使った問題解決に進んで取り組み、順序よく表に整理して考えることのよさに気づいている。
10 比とその利用	① 比	A	比の表し方を理解し 2 量の割合を手際よく比で表すことができる。	2量の割合を比で表し、その比の意味を考えたり、説明したりしている。	比に進んで関わり、身のまわりで比がどのように用いられているかを調べ、比のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	比の表し方を理解し 2 量の割合を比で表すことができる。	2量の割合を比で表し、その比の意味を考えている。	比に進んで関わり、身のまわりで比がどのように用いられているかを調べ、比のよさに気づいている。
	② 等しい比	A	比の値の意味や等しい比の関係について深く理解し、手際よく比を簡単にすることができる。	比をできるだけ簡単な等しい比に直す方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	できるだけ簡単な整数の比で表すことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	比の値の意味や等しい比の関係について理解し、比を簡単にすることができる。	比をできるだけ簡単な等しい比に直す方法を考えたり、説明したりしている。	できるだけ簡単な整数の比で表すことのよさに気づいている。
	③ 比を使った問題	A	比が使える場面や活用の仕方について深く理解し、手際よく比の一方の数量を求めたり、全体を決まった比に分けたりすることができる。	与えられた比をもとに 2 つの量の関係を図や式に表し、比の一方の数量の求め方や全体を決まった比に分ける方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	数量の関係を比で表して解決することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	比が使える場面や活用の仕方について理解し、比の一方の数量を求めたり、全体を決まった比に分けたりすることができる。	与えられた比をもとに 2 つの量の関係を図や式に表し、比の一方の数量の求め方や全体を決まった比に分ける方法を考えたり、説明したりしている。	数量の関係を比で表して解決することのよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
図形の拡大と縮小	①拡大図と縮図	A	拡大図や縮図の意味や性質を深く理解し、対応する辺や角を手際よく見つけたり、その大きさを調べたりすることができる。	対応する辺や角に着目して、拡大図や縮図の辺の長さや角の大きさについて考え、その特徴に触れながら説明している。	拡大図や縮図の考察に進んで取り組み、対応する辺や角に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	拡大図や縮図の意味や性質を深く理解し、対応する辺や角を見つけたら、その大きさを調べたりすることができる。	対応する辺や角に着目して、拡大図や縮図の辺の長さや角の大きさについて考えたり、説明したりしている。	拡大図や縮図の考察に進んで取り組み、対応する辺や角に着目することのよさに気づいている。
	②拡大図と縮図のかき方	A	拡大図や縮図のかき方を深く理解し、手際よく作図できる。	対応する辺の比や角の大きさに着目して、拡大図や縮図のいろいろな作図の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	拡大図や縮図の作図に進んで取り組み、三角形の場合をもとに多角形について考えていけばよいことに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	拡大図や縮図のかき方を理解し、作図できる。	対応する辺の比や角の大きさに着目して、拡大図や縮図のいろいろな作図の仕方を考えたり、説明したりしている。	拡大図や縮図の作図に進んで取り組み、三角形の場合をもとに多角形について考えていけばよいことに気づいている。
	③縮図の利用	A	縮図が使える場面や活用の仕方について深く理解し、縮図を使って手際よく実際の距離を求めることができる。	縮図を利用して実際の直線距離を求める方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	縮図を活用するよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	縮図が使える場面や活用の仕方について理解し、縮図を使って実際の距離を求めることができる。	縮図を利用して実際の直線距離を求める方法を考えたり、説明したりしている。	縮図を活用するよさに気づいている。
比例と反比例	①比例	A	比例の意味や式、表、グラフについて深く理解し、比例の関係を手際よく表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	比例する2量の関係について、表、式、グラフを用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	比例の考察に進んで取り組み、表、式、グラフを用いて考えることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	比例の意味や式、表、グラフについて理解し、比例の関係を表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	比例する2量の関係について、表、式、グラフを用いて考えたり、説明したりしている。	比例の考察に進んで取り組み、表、式、グラフを用いて考えることのよさに気づいている。
	②比例を使って	A	比例が使える場面や活用の仕方について深く理解し、比例の考えを用いて手際よく全体の数量を見当づけることができる。	全体の数量を見当づけるために比例を利用すればよいことに気づき、全体の数量を見当づける方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	比例関係に着目するよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	比例が使える場面や活用の仕方について理解し、比例の考えを用いて全体の数量を見当づけることができる。	全体の数量を見当づけるために比例を利用すればよいことに気づき、全体の数量を見当づける方法を考えたり、説明したりしている。	比例関係に着目するよさに気づいている。
	③反比例	A	反比例の意味や式、表、グラフについて深く理解し、反比例の関係を手際よく表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	反比例する2量の関係について、表、式、グラフを用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	反比例の考察に進んで取り組み、表、式、グラフを用いて考えることのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	反比例の意味や式、表、グラフについて理解し、反比例の関係を表にかいて調べたり、式やグラフに表したりすることができる。	反比例する2量の関係について、表、式、グラフを用いて考えたり、説明したりしている。	反比例の考察に進んで取り組み、表、式、グラフを用いて考えることのよさに気づいている。
見方・考え方を深めよう(2)	●びつたりを探せ!	A	2つものの個数と代金の和や差の変化を表に整理し、2つもののそれぞれの個数を手際よく求めることができる。	表をもとに変化する代金の和や差を考え、その変わり方のきまりを見つけ、そのよさや特徴に触れながら説明している。	表を使った問題解決に進んで取り組み、結果の見通しを立て表に整理することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	2つものの個数と代金の和や差の変化を表に整理し、2つもののそれぞれの個数を求めることができる。	表をもとに変化する代金の和や差を考え、その変わり方のきまりを見つけたり、説明したりしている。	表を使った問題解決に進んで取り組み、結果の見通しを立て表に整理することのよさに気づいている。
●見積もりを使って		A	切り上げや切り捨て、計算しやすい数を使って見積もる方法を深く理解し、手際よく見積もることができる。	簡単な計算で結果を見積もる方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	見積もりの工夫に進んで取り組み、切り上げや切り捨て、計算しやすい数を使って見積もる方法のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	切り上げや切り捨て、計算しやすい数を使って見積もる方法を理解し、見積もることができる。	簡単な計算で結果を見積もる方法を考えたり、説明したりしている。	見積もりの工夫に進んで取り組み、切り上げや切り捨て、計算しやすい数を使って見積もる方法のよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
●わくわくプログラミング	A	倍数の性質や見つけ方を深く理解し、命令を組み合わせて倍数を見つけるプログラムを手際よく作ることができる。	倍数の性質に着目すればよいことに気づき、順序立ててどのようなプログラムにすればよいかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	倍数を見つけるプログラミングに進んで取り組み、倍数の現れ方にきまりがあることに気づいたり、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。	
	B	倍数の性質や見つけ方を深く理解し、命令を組み合わせて倍数を見つけるプログラムを作ることができる。	倍数の性質に着目すればよいことに気づき、順序立ててどのようなプログラムにすればよいかを考えたり、説明したりしている。	倍数を見つけるプログラミングに進んで取り組み、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じている。	
13 およその形と大きさ	① およその形と面積	A	身のまわりのものの概形をとらえておよその面積を求める方法を深く理解し、手際よく概形をとらえてその面積を求めることができる。	面積の求められる図形として概形をとらえ、身のまわりのもののおよその面積の求め方を考えたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	面積の概形に進んで取り組み、既知の図形として概形をとらえることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	身のまわりのものの概形をとらえておよその大きさを求める方法を理解し、概形をとらえてその面積を求めることができる。	面積の求められる図形として概形をとらえ、身のまわりのもののおよその面積の求め方を考えている。	面積の概形に進んで取り組み、既知の図形として概形をとらえることのよさに気づいている。
	② およその体積	A	身のまわりのものの概形をとらえておよその体積を求める方法を深く理解し、手際よく概形をとらえてその体積を求めることができる。	体積の求められる図形として概形をとらえ、身のまわりのもののおよその体積の求め方を考えたり、そのよさや特徴に触れながら説明したりしている。	体積の概形に進んで取り組み、既知の図形として概形をとらえることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	身のまわりのものの概形をとらえておよその体積を求める方法を理解し、概形をとらえてその体積を求めることができる。	体積の求められる図形として概形をとらえ、身のまわりのもののおよその体積の求め方を考えている。	体積の概形に進んで取り組み、既知の図形として概形をとらえることのよさに気づいている。
	③ 単位の間関係	A	メートル法にもとづく量の単位を手際よく整理することができ、長さ、面積、体積などの単位とその関係について深く理解している。	長さ、面積、体積などの単位とその関係について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	長さ、面積、体積などの単位について進んでふり返り、メートル法の仕組みのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	メートル法にもとづく量の単位を整理することができ、長さ、面積、体積などの単位とその関係について理解している。	長さ、面積、体積などの単位とその関係について考えたり、説明したりしている。	長さ、面積、体積などの単位について進んでふり返り、メートル法の仕組みのよさに気づいている。
見方・考え方を深めよう(3)	●よい、スタート!	A	割合が使える場面や活用の仕方について深く理解し、仕事全体の割合を1として問題場面を手際よく線分図に表すことができる。	仕事全体の割合を1として、単位時間あたりの仕事量の割合やかかる時間の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合の考え方を使った問題解決に進んで取り組み、全体の割合を1として考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	割合が使える場面や活用の仕方について理解し、仕事全体の割合を1として問題場面を線分図に表すことができる。	仕事全体の割合を1として、単位時間あたりの仕事量の割合やかかる時間の求め方を考えたり、説明したりしている。	割合の考え方を使った問題解決に進んで取り組み、全体の割合を1として考えることのよさに気づいている。
●すごろく	A	筋道立てて考える方法について深く理解し、与えられた情報を手際よく整理して、条件にあう場合を見つけることができる。	情報をもとに仮説を立て、それが正しいといえるかを論理的に考え、判断の根拠に触れながら説明している。	推論を使った問題解決に進んで取り組み、仮説を論理的に検証することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	筋道立てて考える方法について理解し、与えられた情報を整理して、条件にあう場合を見つけることができる。	情報をもとに仮説を立て、それが正しいといえるかを論理的に考えたり、説明したりしている。	推論を使った問題解決に進んで取り組み、仮説を論理的に検証することのよさに気づいている。	
●わくわくSDGs	A	与えられたデータから、降水量のちらばりの様子を手際よく調べることができる。	与えられたデータをもとに、自分たちでできることを考え、そのよさや理由に触れながら説明している。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直すことができるよさに気づいている。	
	B	与えられたデータから、降水量のちらばりの様子を調べることができる。	与えられたデータをもとに、自分たちでできることを考えたり、説明したりしている。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。	